平成29年7月吉日

亀山市消防団 第六分団（白川地区）

号外

5年連続　入賞！

操法大会　準優勝

上の写真左から
3番員　廣森　剛司
指揮者　鳥居　榮徳
2番員　佐野　知之
1番員　三谷　怜

七月二日、北東分署にて、平成二十九年度　第十三回亀山市消防操法大会」が開かれ、市内十二消防分団が出場して、日頃の訓練の成果を競い合いました。

操法大会は、消防団員の消防技術の向上及び士気、連帯意識の高揚を図る目的です。

競技は、小型ポンプからくみあげた水を約六十メートル先の標的に放水で倒すまでの、所要時間と安全性や機械器具の取扱い方などが審査されました。

団体成績は、優勝＝第四分団（川崎地区）　準優勝＝第六分団（白川地区）三位＝第三分団（昼生地区）。

五月上旬から練習を始め、選手・幹部・団員、忙しい中、夜遅くまで練習を行った結果、昨年優勝から、一つ順位を落としましたが準優勝という成績を残すことができました。

賞状、トロフィー、メダル、写真は　白川農協七月末まで　八月からは　白川郵便局に置かせて頂きますのでご覧ください。

団長（井上敏彦）はじめ白木十九名、小川十四名の第六分団は、「自分たちの地域は自分たちで守る」の精神のもと、火災発生時における消火活動、地震や風水害といった大規模災害発生時における救助・救出活動などを地域の中核として担われる消防団の役割は今後ますます重要になります。今後とも皆様の生命・財産を守るため、より一層の御尽力、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最優秀選手賞も獲

十二分団が競う消防操法大会で、個人の最優秀賞も第六分団から一人が選出されました。

指揮者　鳥居　榮徳（白木地区）

消防団員募集！

一緒にチカラを合わせて愛するまちを守りませんか。

「自分たちが暮らしている地域の安心と安全を守りたい」そんな思いがあれば誰でも入団できます。よろしくお願いします。